

静岡新聞で学ぼう



記事を読んで、問いに答えましょう。

2022年 4月27日朝刊中部版



焼津水産加工業組合

津鰹節伝統技術研鑽会の 指導員が専用の包丁を使

若手

といった製造過程を学んだ。

は焼津港で水揚げされたカツオ46匹を使って、頭と内臓を取り除き三枚におろす「生切り」

研鑽(さん)会を焼津市鰯ケ島の県水産・海洋技術研究所で開いた。

参加した若手組合員

若手に製法研鑽会

り組んだ。

骨抜きなどの作業にも取 煮釜に入れる「煮熟」や ら、実践した。切り身をためのこつを教わりなが えの良いかつお節にする 組合員は指導員から見栄 って生切りを披露。

に献上する。 を新嘗祭(にいなめさい) で、このうち厳選した品 枯れ節が完成する予定 10月には184本の本

若手組合員(左) 指導員から教えを受けながらカツオをおろす (焼津支局・ 福田雄一

―焼津市鰯ケ島の県水産・海洋技術研究所

焼津鰹節水産加工業協同組合は26日、伝統的なかつお節製造技術を若手組合員に伝える

(1)記事の製法研鑽会で若手組合員を指導したのはどん な人たちですか。

②「生切り」、「煮熟」とはそれぞれどんな作業のことです 生切り(

煮熟(

③これらの作業で完成するかつお節を何と呼びますか。

④若手組合員はどんな気持ちでこの研鑽会に参加してい ると思いますか。あなたの考えを30字以内にまとめて書 きましょう(句読点を含みます)。

作問者:静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏



静岡新聞で学ぼう

研鑽(さん)会を焼津市鰯ケ島の県水産・海洋技術研究所で開いた。

参加した若手組合員

焼津鰹節水産加工業協同組合は26日、伝統的なかつお節製造技術を若手組合員に伝える

は焼津港で水揚げされたカツオ46匹を使って、頭と内臓を取り除き三枚におろす「生切り」

解答例



記事を読んで、問いに答えましょう。

2022年 4月27日朝刊中部版



焼津水産加工業組合

といった製造過程を学んだ。

若手に製法研鑽会

1)(1) で、このうち厳選した品で、このうち厳選した品で、このうち厳選した品で、ごのうち厳選した品

若手組合員(左) 指導員から教えを受けながらカツオをおろす

(焼津支局·福田雄一

―焼津市鰯ケ島の県水産・海洋技術研究所

津鰹節伝統技術研鑽会の 大の良いかつお節にする 大の良いかつお節にする 大の良いかつお節にする ためのこつを教わりなが ら、実践した。切り身を が完成する「煮熟」や 骨抜きなどの作業にも取 り組んだ。 り組んだ。 り組んだ。 り利んだ。 のこのうち厳選した品 ①記事の製法研鑚会で若手組合員を指導したのはどんな人たちですか。

(焼津鰹節水産加工業協同組合内にある) 焼津鰹節伝統技術研鑽会

②「生切り」、「煮熟」とはそれぞれどんな作業のことですか。

生切り(カツオの頭と内臓を取り除き三枚におろすこと。)

煮熟(切り身を煮釜に入れること。

③これらの作業で完成するかつお節を何と呼びますか。

(本枯れ節)

④若手組合員はどんな気持ちでこの研鑽会に参加していると思いますか。あなたの考えを30字以内にまとめて書きましょう(句読点を含みます)。

(例)見栄えの良い鰹節にするためのこつを身につけるぞという気持ち。(30字)

(例)伝統的なかつお節の製造過程を詳しく学びたいという気持ち。(28字)

(例)焼津のかつお節製造技術を自分が継承していきたいという気持ち。(30字) など

かつお節の伝統 継る

作問者:静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(小学校高学年~中学校/社会、総合)